

光の舟を追って



Baba Hiroshi Exhibition

馬場 洋展

2024.4.5 [fri]—6.30 [sun]

10:00—16:00(最終入館15:30) 月・火曜日休館(5/6月)は開館

大人 600円/中高生 300円/小学生以下 無料

☎04-7136-2207

後援：つくば市 つくば市教育委員会 流山市 流山市教育委員会



森の美術館



<https://morino-bijutsukan.com>

作品が、光を運ぶ舟であれたら…

人は「クモの巣」にどんな印象を持つだろうか？
 誰も立ち入らない埃っぽい部屋にところかまわず張られ、知らないうちに絡みつくとやっかいなもの？
 えさになる虫がかかるまで、じっくり待つための罠？

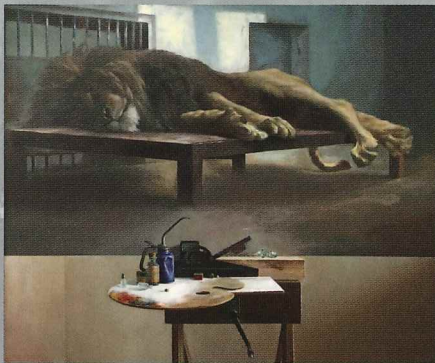
馬場洋は、木漏れ日の下で小さな朝露がきらきらと輝いているクモの巣を「光を運ぶ舟」だと表現する。クモが風雨にさらされながらも何度も繰り返し巣を編む様子と、心が動かされたものや景色を絵にしようとしては破綻してまた再構築し、画面に定着させていく自身の制作スタイルとを重ね合わせ、そこで生まれた作品が、朝露を受けて輝きを放つような「クモの巣=光の舟」であれたらと。

作品は、モチーフと出会ったときの場面や気配、美しくて描き留めておきたいという気持ちなど、当時の心象を思い出すことのできる窓のようだと言語。鑑賞する私たちは、首のない人形や、眠ったライオン、つややかな果実を見ながら、馬場洋の心の中をのぞき見するような気持ちにさせられる。「観る側の人間が自由に解釈するのが絵画のおもしろいところ」と、哲学者のようなまなざしを向ける画家に、私たちはいつの間にか絡めとられているのかもしれない。

本展覧会では、筑波大学大学院在学中から近年に至るまでの作品、約40点を展示いたします。精緻な写実表現を用いながら心象風景を描き出し、観るものの想像力を無限に掻き立てる、現在二紀会を中心に活躍中の画家 馬場洋の世界を存分にお楽しみください。



《ターミナル》2016年



《呼吸を刻む》2017年



《夢の続き》2009年



《降り積る》2022年



Baba Hiroshi
馬場 洋

1980 中国生まれ
 2007 埼玉大学教育学部学校教育教員養成課程美術専修卒業
 2012 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程芸術専攻修了
 博士号取得

現在 二紀会準会員 茨城県在住

《受賞歴》

2010 第10回記念春季二紀展 新人選抜優賞
 第65回記念二紀展 奨励賞
 2011 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程芸術専攻 優秀研究賞
 2014 第68回二紀展 損保ジャパン日本興亜美術財団賞
 2018 第72回二紀展 準会員賞

【ギャラリートーク】



4/28 (日) 13:00~

(予約不要)

馬場洋先生のギャラリートークを開催いたします。

「何をどう描くか」を常に考えながら制作している馬場先生の絵に対する考え方や、変遷など、作品の前でいろいろお話しさせていただきます。

作家に会い直接お話できる貴重な機会です。ぜひご参加ください。



- 開館時間 10:00~16:00(入館15:30まで)
- 入館料 大人 600円/中高生 300円/小学生以下 無料
- 休館日 月・火曜日 (5/6(月)は開館)
- 駐車場 7台
- 交通案内 【電車】つくばエクスプレス/東武アーバンパークライン 流山おおたかの森駅 西口 徒歩20分
 【バス】■東武バス 南流山駅/クリーンセンター行 2番のりば 大群下車 徒歩5分
 ■流山ぐりーんバス (西初石ルート) 1番のりば おおぐろの森中学校前 徒歩1分

〒270-0122 千葉県流山市大字大群315

Tel/Fax 04-7136-2207

<https://morino-bijutsukan.com>



森の美術館

